

2019年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
37405	診療報酬請求事務 Clerical work of Request for Medical treatment fees(Rezept business)	木下 秀兆	専門	2	選択	1・2年後期
科目の概要						
医療の高度化が進む中で、医療事務に対する専門性と必要性は医療機関で高く評価されています。医療保険制度の仕組みを理解し、診療報酬請求事務に関する知識を習得して正確なレセプトを作成できる能力を身に付ける。						
学修内容			到達目標			
① 医療保険制度の概要を学習する。 ② 医療事務の基礎知識を学習する。 ③ 診療行為の点数算定ルールを学習する。 ④ 診療報酬算定及び診療報酬明細書(レセプト)の作成ルールを学習する。			① 医療保険制度の仕組みを理解する。 ② 医療事務に関する基礎知識を理解する。 ③ 診療行為の点数算定ができるようになる。 ④ 診療報酬明細書(レセプト)を作成できるようになる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	受け身の姿勢ではなく、自発的に学習に取り組む。				
	働きかけ力					
	実行力	自分の力(知識)で点数算定できる。				
考え抜く力	課題発見力	苦手な分野を自覚し問題点を解決するために行動を起こす。				
	計画力					
	創造力	自分が取り組んでいることに好奇心をもち、いろいろな観点から物事をとらえることができる。				
チームで働く力	発信力	相手に理解してもらえよう、どう話したら相手に伝わるかを考え、話し方を工夫する。				
	傾聴力	自分の理解・解釈が正しいことが確実でない場合は、そのままにせず確認する。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など授業に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト:(株)ソラスト発刊のテキストを使用 ・テキスト1 医療保障制度 (2,200円) ・テキスト2 算定とレセプト(上)(1,800円) ・テキスト3 算定とレセプト(下)(1,300円) ・テキスト5 サポートブック (2,600円) ・薬価表 (300円)						
他科目との関連、資格との関連						
資格との関連:医療事務技能認定試験 医療事務管理士®						
学修上の助言			受講生とのルール			
基本的な項目から順序立てて積み重ねることになるので学習内容を整理しておくこと。			毎回の授業の積み重ねになるので欠席をしないこと。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
筆記試験	50	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・医療保険制度の概要を理解している。 ・各項目の算定ルールをよく理解し、根拠に基づいて解答できている。 上記二点の理解度を図る問題を作成し評価する。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
小テスト	30	①	✓	小テスト及び作成した診療報酬明細書(レセプト)の提出。 出題範囲は各時点までの授業で学習した内容とする。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
レポート		①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
成果発表 (口頭・実技)		①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
作品		①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
社会人基礎力 (学修態度)	20	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度(遅刻・欠席・学習意欲の欠如)がみられる場合は減点。(規律性) ・「あいづち」や「うなづき」など話を聞く姿勢ができています。(傾聴力) ・高い評価を得られることを目標とし、自発的に取り組むことができる。(主体性) ・自分の苦手分野を見つけ自覚することができる(課題発見力) ・最後までやり抜くことができる(実行力) ・固定観念にとらわれずいろいろな方向から考えることができる(創造力) ・自分の意見を他者に的確に述べるができる(発信力)
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
その他		①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
○小テスト・筆記試験の結果において概ね90点以上の点数となっていて、授業態度も良好であればS(秀)。 ○小テスト・筆記試験の結果において概ね80点以上の点数となっていて、授業態度も良好であればA(優)。 (診療報酬請求について全体的にきちんと理解がされて、詳細までレセプト作成ができるレベル)	○小テスト・筆記試験の結果において概ね70点以上の点数となっていて、授業態度も良好であればB(良)。 ○小テスト・筆記試験の結果において概ね60点以上の点数となっていればC(可)。 (診療報酬請求事務の概略的事項が理解されていて、基本的なレセプト作成ができる)

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	請求事務の概要 ・請求事務全体のしくみを学習する。	講義	請求事務全体のしくみが理解できた。	(復習)テキストで請求事務について再確認すること。 (予習)テキストの医療保険のしくみの図を見ておくこと。	60	規律性 傾聴力
2週 /	医療保障制度 ・制度全体を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	医療保障制度の概要が理解できた。	(復習)医療保険の種類を覚えること。 (予習)テキスト4部1章を読んでくること。	30	規律性 傾聴力
3週 /	初診・再診 ・診察料の算定に関する原則を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	初診料・再診料の考え方が理解できた。	(復習)テキストの練習問題を解くこと (予習)テキスト4部2・3章を読んでくること。	30	規律性 傾聴力
4週 /	医学管理・在宅 ・各管理料の原則について学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	医学管理・在宅の考え方が理解できた。	(復習)テキストの練習問題を解くこと (予習)テキスト4部4章を読んでくること。	30	規律性 傾聴力
5週 /	投薬 ・投薬料の算定に関する原則を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	投薬の基本的考え方が理解できた。	(復習)五捨五超入の計算をマスターすること。 (予習)投薬のレセプトの書き方を見てくること。	30	規律性 傾聴力
6週 /	投薬 ・内服薬・頓服薬・外用薬の違いを理解し、レセプトの書き方を学習する。	レセプト作成 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	レセプト記載の基本的事項が理解されている。	(復習)実際にレセプトを作成すること。	60	実行力 主体性
7週 /	復習 ・前回まで内容の理解を深める。	小テスト 復習内容の質問に記述で答えた後、フィードバックする。	診察料～投薬までの基本的事項が理解できた。	(復習)出来なった項目を再確認すること。 (予習)テキスト4部5章を読んでくること。	60	課題発見力 発信力
8週 /	注射 注射の算定に関する原則を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	注射料の算定ルールが理解できた。	(復習)テキストの練習問題を解くこと。 (予習)注射のレセプトの書き方を見てくること。	30	規律性 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	注射 ・注射の種類ごとの算定ルールを理解し、レセプトの書き方を学習する。	レセプト作成 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	レセプト記載の基本的事項が理解されている。	(復習)実際にレセプトを作成すること。 (予習)テキスト4部6章を読んでくること。	30	実行力 主体性
10週 /	処置・リハビリテーション ・処置およびリハビリテーション料算定の原則を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	処置・リハビリテーションの基本が理解できた。	(復習)テキストの練習問題を解くこと。 (予習)テキスト4部8章を読んでくること。	30	規律性 傾聴力
11週 /	検査 検査の算定に関する原則を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	検査の算定ルールが理解できた。	(復習)テキストの練習問題を解くこと、	30	規律性 傾聴力
12週 /	これまでの復習 検査までの内容の理解を深める。	小テスト 復習内容の質問に記述で答えた後、フィードバックする。	診察料～検査までの基本的事項が理解できた。	(復習)できなかった事項を再確認すること。 (予習)テキスト4部12章を読んでくること。	30	実行力
13週 /	画像診断 画像診断の基本的考え方を理解する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	画像診断の算定ルールが理解できた。	(復習)テキストの練習問題を解くこと。実際にレセプトを作成すること。	60	規律性 傾聴力
14週 /	これまでの復習 画像診断までの内容の理解を深める。	レセプト作成 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	レセプト記載の基本的事項が理解されている	(復習)実際にレセプトを作成すること。	30	創造力 主体性
15週 /	総復習 診療報酬全体の総復習をして理解を深める。	レセプト作成 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	レセプト記載について全体的に理解されている	(復習)実際にレセプト作成をすること。	60	課題発見力 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力